

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31206B	茶華道入門(華道) Introduction to Tea Ceremony & Flower Arrangement	舟橋久子	✓	基礎	1	選択	1・2前期

科目の概要

将来、人の生活や心を豊かにすることができる社会人になるために、まずは、自分の興味を広げ、心を豊かにし感性を磨きましょう。そのための第一歩として、日本文化の一つである華道と海外で生まれたフラワーデザインの基礎を学び身に付けます。(ディプロマ・ポリシー②、③、④、⑤)
★フラワーデザインスクール主宰者として、わかりやすく説明し、基礎を身に付けていく。そして、その中で建学の精神と社会人基礎力の習得を目指していく。

学修内容	到達目標
① 華道の基礎を学び、体験、習得する。 ② フラワーデザインの基礎を学び、体験、習得する。 ③ 植物の扱い方を知る。 ④ 花を通じ色彩の働きを理解する。 ⑤ グループで作品を作る場合、協力して作成する。	① 華道の基礎的な形を生けることができる。(②③④⑤) ② フラワーデザインの基礎的な形を作ることができる。(②③④⑤) ③ 植物の特徴を判断し、使うことができる。(②③④⑤) ④ 色によるイメージの違いを感じることができる。(②③④⑤) ⑤ 周りを配慮し協力することができる。(②③④⑤)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	技術習得のため自ら練習をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	作品を仕上げるにあたり、手順や方法を考えて進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	作品を仕上げるために、正しい手法や知識を選ぶことができる。
	計画力	
	創造力	基本を理解したうえで、応用することができる。
チームで働く力	発信力	聞き手にわかりやすく話すことができる。
	傾聴力	人の話を柔軟に聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。
 プリントを適宜配布する。
 実習花材費：15000円（15回分の花代）
 その他の材料費：700円

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

作品のスケッチまたは写真を撮り、使用した花材の名前や、特徴を覚えましょう。 自分の作品だけでなく他の人の作品も、よく観察しましょう。	授業で配布したプリントは、毎時間持参する。 携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにし、かばんにしまっておくこと。 お花は生ものです。入荷状況により、学修内容または順序を変更する場合があります。ご了承ください。
---	---

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		20	①	✓	10回の小テストと2回の課題提出を行う。 10回の小テストと2回の課題の点数の合計点から判定する。 ①授業内容を理解しているか確認する。 ②穴埋め問題を出題する。 出題範囲は、各時点までの授業で学修し、指定した部分とする。 生け花の歴史、花の形による分類、水上げ方法、花留め、色の働き、花形図などを出題する。
					②	✓	
					③		
					④		
					⑤		
		レポート			0	①	
						②	
						③	
						④	
						⑤	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			70	①	✓	作品は、ポイントを押さえ、植物を活かし、綺麗に形ができていない場合：60点～70点 ポイントを押さえ、形ができていない場合：50点 ポイントを押さえ、一応形ができていないが、修正の必要がある場合：40点 を基準とし評価し、すべての作品の点数の合計で評価する。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	(主体性)・授業へ積極的に参加し、自発的に実技に取り組むことができる。 (実行力)・作品を仕上げるにあたり、正しい手順で進めることができ、片付けまでできる。 (課題発見力)・正しい手法や知識を使い作品を仕上げるができる。 (創造力)・基本を理解し、素材を生かしたり、応用できる。 (発信力)・わかりやすく話そうとする姿勢ができていない。 (傾聴力)・「うなづき」など話を聞く姿勢ができていない。 (規律性)・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 ・欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
				②	✓		
				③	✓		
				④			
				⑤	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S の基準 : 100点～90点 (小テストと課題 : 18点/20以上、実技 : 60点/70以上)</p> <p>A の基準 : 89点～80点 (小テストと課題 : 15点/20以上、実技 : 55点/70以上)</p>	<p>B の基準 : 79点～70点 (小テストと課題 : 13点/20以上、実技 : 50点/70以上)</p> <p>C の基準 : 69点～60点 (小テストと課題 : 11点/20以上、実技 : 45点/70以上)</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	いけばなの基本的な形を学ぶ。 直立形盛花	講義 実技 作品チェック	基本の位置に、おおよそ花を生けることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾ること。 (復習)次週直立形盛花図を書く小テスト行うため復習しておくこと。	90	主体性 規律性
2	いけばなの簡単な歴史を知り、 いけばなの基本的な形を学ぶ。 直立形盛花	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	基本の位置に、おおよそ花を生けることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週直立形盛花図を書く小テスト行うため復習しておくこと。	90	主体性 規律性
3	フラワーデザインとは何かを知り、 フラワーアレンジメントの基本的な形を学ぶ。 トライアングュラススタイル	講義 実技(グループワーク) 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	作品を一応三角形にまとめることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週いけばなの歴史について的小テスト行うため復習しておくこと。	90	実行力 発信力 傾聴力 規律性
4	フラワーアレンジメントの基本的な形を学ぶ。 ステムを活かしたデザイン	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	作品を、ステム(茎)を活かしまとめることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週トライアングュラススタイルの図を書く小テスト行うため復習しておくこと。	90	実行力 規律性
5	いけばなの基本的な形を学ぶ。 色の働きについて学ぶ。 傾斜形盛花	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	基本の位置に、おおよそ花を生けることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週傾斜形盛花図を書く小テスト行うため復習しておくこと。	90	主体性 規律性
6	いけばなの基本的な形を学ぶ。 色の働きについて学ぶ。 傾斜形盛花	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	基本の位置に、おおよそ花を生けることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週、身の回りの暖色、寒色、ロマンチック、ダイナミックなどの配色を探し写真を撮り提出。	90	主体性 規律性
7	花の形による分類を学び、 使用する花を分類にあてはめる。 オーバルスタイル	講義 実技(グループワーク) 作品チェック 提出課題有	作品を一応楕円形にまとめることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週フラワーデザインとは・花の形による分類の小テストを行うため復習しておくこと。	90	実行力 発信力 傾聴力 規律性
8	フラワーアレンジメントの基本的な形を学ぶ。 オールラウンドスタイル	講義 実技(グループワーク) 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	作品をドーム形にまとめることができる。	(復習)持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習)次週オーバルスタイルの図を書く小テスト行うため復習しておくこと。	90	実行力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	いけばなの応用花形を学ぶ。 (色の働きについて学ぶ。予備)	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	植物の特徴を活かし、 生けることができる。	(復習) 持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習) 次週色の働きなどについて的小テストを行うため復習しておくこと。	90	主体性 規律性
10	いけばなの応用花形を学ぶ。	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	植物の特徴を活かし、 生けることができる。	(復習) 持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。	90	主体性 規律性
11	基本的なコサージュの作り方を学ぶ ワイヤーのかけ方	講義 実技 作品チェック	コサージュを作ることができる。	(復習) 次週、身の回りの花を使った作品・ディスプレイなどで、気に入ったものを探し写真を撮り、好きな理由の説明を加え提出する。	90	実行力 規律性
12	葉物を活かしたデザインを学ぶ。 花留めの方法	講義 実技 作品チェック 提出課題有	葉の特徴を活かすことができる。	(復習) 持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習) オールラウンドスタイルの図を書く小テストを行うため復習しておくこと。	90	実行力 創造力 規律性
13	自分たちでフラワーアレンジメントの基本形の中から形を決め、アレンジする。	講義 実技 (グループワーク) 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	自分たちで選択したデザインに仕上げることができる	(復習) 持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。 (復習) 次週フラワーデザイン用語・花留めについて的小テストを行うため復習しておくこと。	90	実行力 発信力 傾聴力 規律性
14	いけばなの花形を自分で決め、生ける。	講義 実技 作品チェック 小テスト・答あわせ・ 解説しフィードバックする	自分で決めた花形に、 花を生けることができる。	(復習) 持ち帰った花材を、工夫して飾り写真を撮ること。	90	主体性 課題発見力 規律性
15	アーティフィシャルフラワーを使ったデザインを学ぶ。	講義 オンデマンドでの実施。 (動画または写真を見て実技の内容を理解する。) 実技 (実技内容を理解した上で作品を完成する。) 作品チェック(期日までにclassroomにて作品の写真提出する。)	作品を完成させることができる。	アーティフィシャルフラワーのアレンジを飾り楽しむ。	90	課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力